



—— 小学校の英語必修化を控え早期英語教育が進む中 ——  
ネイティブ講師が子供達に英語でスキーを教えるスクール  
12月26日から、苗場スキー場と上越国際スキー場で開校

—— 株式会社シェーンコーポレーションジャパン ——

英会話スクールを運営する株式会社シェーンコーポレーションジャパン（本社：東京都江戸川区、代表：シェーン・リップスコム／宮本早人、以下シェーン）は、子供専門のスキー及びスノーボードのスクールを運営する株式会社セカンズ（本社：渋谷区、代表取締役：久保田浩司）と共同で、来る12月26日（土）から3月末まで（毎週土曜・日曜、祝祭日、年末年始）、苗場スキー場と上越国際スキー場において、ネイティブ講師が4～10歳の子供に英語でスキーを教えるスキースクールを開校いたします。

いずれのスキースクールも、スキーや雪遊びを楽しみながら同時に英語に触れ親しむ機会を提供するものです。そして幼児レッスンの経験豊富なネイティブ講師が子供達の英語への興味を引き出します。（レッスン料金：半日6000円／1日11000円）

背景には、2011年度から小学5年生、6年生で英語が必修科目化されるのを控え、小学生だけでなく幼稚園やプリスクール（幼稚園に上がる前）において、早期教育をしようという英語熱の高まりがあります。一方、スキー場のほうは過去10年で利用者が4割程減っており、ファミリー層を呼び込みたいという考えがあります。

シェーン英会話は、子供英語教育の分野では業界の先駆けです。

日頃から、五感を使ったTPR（Total Physical Response）教授法を実践していますが、今回のスキースクールでも同様に身体で学ぶレッスンを提供します。これによって、本格的に英語を学ぼうというきっかけになることを期待します。

因みにシェーンでは、初めて英語にふれるクラス「アーリーバード」から、2才から4才のクラス「プレイ」、5才から6才のクラス「キンダー」、英語の必修科目化に備える「小学生」、ネイティブ講師と日本人講師による「キッズ・ドリーム・ゴールド」、帰国生向け「グローバル・キッズ」、シェーン海外校で英語研修する「こども留学」、ほかに「幼稚園への講師派遣」など豊富なレッスンコースを取り揃えております。

なお今回、苗場スキー場は、人気キャラクターのミッフィー（※1）を会場やゼッケンなどにあしらひ演出した企画「ミッフィー スキーキャンプ」となっています。（オフィシャルサイト：<http://www.miffy-ski-camp.com/>）

上越スキー場は、テレビアニメで人気を博したスポンジ・ボブ（※2）を会場やゼッケンなどにあしらひ演出した企画「スポンジ・ボブ スノーキャンプ」となっています。（オフィシャルサイト：<http://www.bob-snow-camp.com/>）

- ※1 オランダのデザイナー、ディック・ブルーナが描いた絵本に主人公として登場するうさぎの女の子。誕生から50年以上を経て、世界中で人気を博している。
- ※2 海底都市で巻き起こる様々な出来事を描くギャグアニメの主人公。アメリカでは1999年から、日本では2000年からテレビ放送が開始された。現在、世界中で人気を博している。

シェーン英会話は、国内約200校／海外約80校にスクールを展開しています。また、企業や学校に講師を派遣する事業、海外校で英語研修を行う留学事業を運営しています。

—— この件に関するお問い合わせ先 ——

株式会社シェーンコーポレーションジャパン 広報室：菊地岳彦

〒111-0052 東京都江戸川区西葛西 3-22-21 KYUビル 4F

TEL：03-3675-6867 FAX：03-3869-2636 E-mail：taekhiko.kikuchi@shane.co.jp